

介護業界のAI活用事例

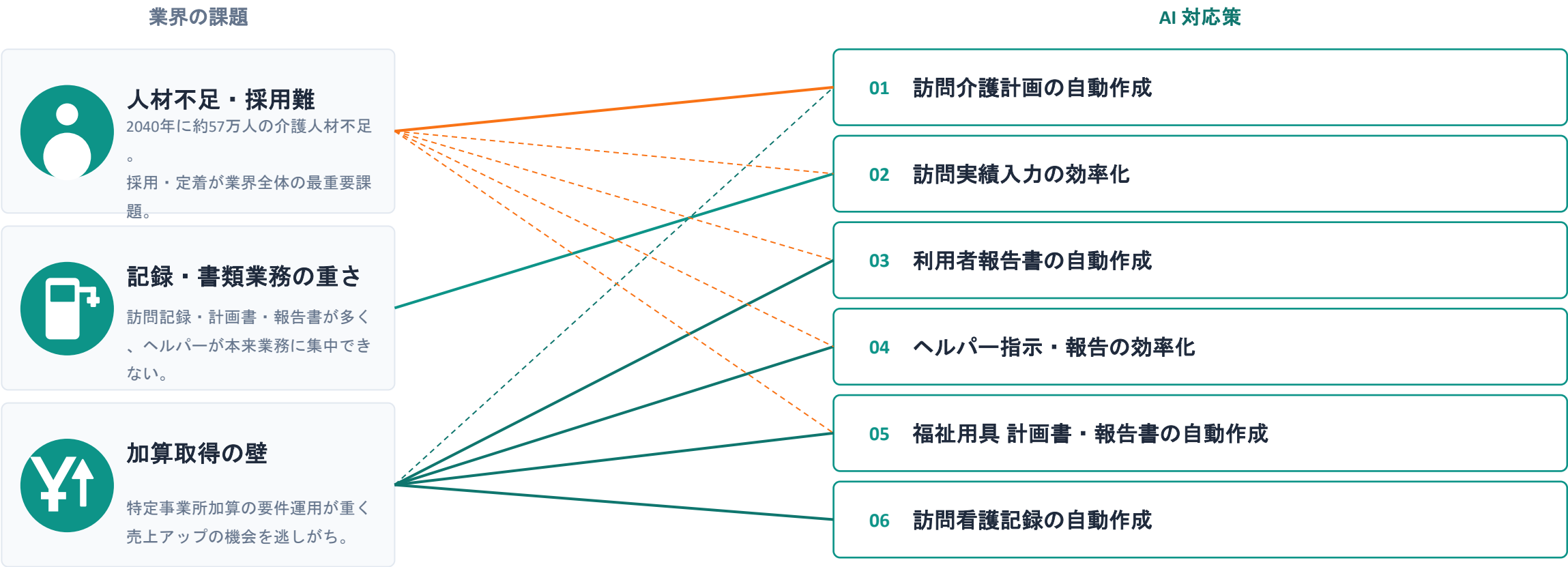
Use Cases



介護業界の課題と AI 対応策



訪問介護・福祉用具・訪問看護の3つの課題に、6つの対応策で多面的なアプローチ



凡例: — 主因 - - - - 副次的に効く

AI 導入効果（試算）



中小介護事業所を想定した、業界平均値ベースの試算です。

※ 人件費単価3,500円/h（社会保険・諸経費込み）で算出。特定事業所加算による増収効果（年約360万円）は別途。

対応策・業務カテゴリ	現状の負担	AI 導入後	年間効果（人件費換算）
01 訪問介護計画の作成 <i>担当者会議の音声から計画案ドラフトを自動生成</i>	80h/月	20h/月	約 250万円
02 訪問実績入力 <i>アプリ入力／紙のOCR読取で実績入力を効率化</i>	200h/月	60h/月	約 590万円
03 利用者報告書 <i>訪問実績から報告書ドラフトを自動生成・送付</i>	90h/月	25h/月	約 270万円
04 指示・報告の効率化 <i>ヘルパーへの指示・報告を自動作成。特定事業所加算に対応</i>	100h/月	30h/月	約 290万円
05 福祉用具 計画書・報告書 <i>サービス担当者会議・訪問時の音声から書類を自動生成</i>	60h/月	15h/月	約 190万円
06 訪問看護記録 <i>訪問時の音声から看護記録を自動生成</i>	120h/月	40h/月	約 340万円
合計効果			約 1,930万円 / 年

介護業務における AI 活用の6領域



訪問現場から書類業務まで、介護事業の主要業務すべてに AI 活用の余地があります。



01

訪問介護計画の作成

担当国会議の音声から計画案を自動生成
ケアマネ・サ責の作成負担を大幅軽減



02

訪問実績入力

アプリ入力・紙のOCR読取で実績入力
二重入力ゼロ・記録の質も向上



03

利用者報告書

月次報告書を訪問実績から自動生成
ケアマネ・ご家族への送付まで自動化



04

指示・報告

サ責からヘルパーへの指示を自動作成
特定事業所加算Ⅰ・Ⅱの要件運用に対応



05

福祉用具 計画書・報告書

担当国会議・訪問時の音声から書類生成
計画書・モニタリング報告書を効率化



06

訪問看護記録

訪問時の会話・観察を音声で記録
看護記録2号様式へ自動整形・保存

貴事業所の業務フローに合わせて、優先度の高い領域から個別に設計します。

介護業界における AI 活用の最前線



業界全体が変わりつつあります。早く始めた事業所が、5年後の競争を制します。

SOMPOケア

AI で介護記録・排泄ケアを支援

介護現場のDXを全国170施設で実践

介護記録ソフト「egaku」と生成AI「教えて！KAiGO」を導入。
業務記録・分析・最適化を全社展開。
出典: SOMPO ケア 公式発表

パナソニック「LIFELENS」

AI 見守りで夜間巡視業務を効率化

夜間巡視時間 最大 91% 削減

センサーで生活リズム・在室状況を24時間モニタリング。
「まず訪室」から「見て訪室」へ業務転換。
出典: パナソニック 公式発表

さくらコミュニティサービス(中小規模)

AI「ケアビューアー」で記録業務を自動化

記録時間 85% 削減（2時間→18分）

音声入力+AIで介護記録を自動生成。
2ユニット施設で年間4,590時間を削減。
出典: リクルートワークス研究所取材記事

やさしい手「むすぼなAI」(中小規模)

AI で計画書・報告書作成を効率化

導入201法人・利用者10万人突破

介護・看護記録、計画書、報告書をAIで自動生成。
中小事業所でも月数千円～から導入可能。
出典: やさしい手 公式発表

貴事業所の規模・予算に合わせた個社別オーダーメイド開発で、これらの効果を実現します。